A man in a dark suit and white gloves is speaking into a microphone outdoors. The background is a blurred green landscape with trees. The text is overlaid on the left side of the image.

よりよい
「議員通信簿」に
するために

2017.5.6

at 市民オンブズ尼崎総会
全国市民オンブズマン
連絡会議 事務局 内田隆

名古屋市民オンブズマンの 取り組み

2013年 名古屋市議会
議会本会議質問ランキング

2015年 愛知県議会
政務活動費の政治目的
利用を調査する

よい質問の例①

斎藤まこと(民主)H24.3.6

「行財政改革の取り組み」について

①事前・ 現場調査 (0~4点)	②他都市と の比較 (0~2点)	③改善案 (0~3点)	合計
4	0	3	7

齋藤まこと(民主)

「行財政改革の取り組み」について

①事前・現場調査

内部管理事務等の見直し 76億円

- ・最終的に予算を決めるときに、
それほど実績は伸びなかった
- ・その年に事業が終了しただけ
- ・国の制度が変わった

→38億円も！

数字合わせになっている

齋藤まこと(民主)

「行財政改革の取り組み」について

③改善案

道路公園の清掃・除草箇所や回数

→快適性よりも**安心・安全を最優先**

「内部事務」ではなくて「事務事業の見直し」

☆数字合わせではなく、

財政担当者が苦勞をしなくても

済むような分類項目に

合わせる、変える

会派ごとの平均(9点満点中)

- 減税日本(市長与党)平均 1.72点
 - 野党A 1.13点
 - B 2.38点
 - C 1.67点
 - D 1.94点

与党・野党にかかわらず低い

市長との緊張関係が 良い質問の原動力か？

- 各議員の資質による
→単に市長を誹謗中傷するだけの質問も

☆首長との緊張関係

☆各議員の研鑽

が必要不可欠



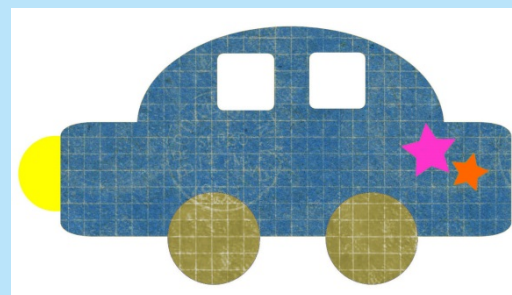
愛知県議会 議員通信簿 なぜ調査を行ったか

愛知県議会 2009年度住民訴訟がきっかけ



議員の説明

県民が訪問
できる場



意見交換する場
(式典等)



年 月 日	
相談者	[Redacted]
住 所	[Redacted]
電 話	[Redacted]
内 容	昨年暮れにひき逃げ事故を起こす。 退院後、県警本部に出頭したところ免許取り消し処分となった。 事情を酌んで普通免許だけでも残せないか。
対 応	港署 信号無視 (3点) + ひき逃げ (25点) = 計 反則点数 28点付加 免許取り消し & 欠格期間 2年にあたり、 <u>事情の酌みようがない。</u>
備 考	本人納得

勤務実績表 4/1 該当分

ひき逃げ 事故



普通免許だけでも 残せないか

事情の酌みようが ない



なぜ調査を行ったか

議員の説明	事務所 県民が訪問 できる場	車リース 意見交換する場 (式典等)
-------	----------------------	--------------------------

調査研究活動？

税金でまかなうべき？

政治活動そのもの？



人件費と事務所賃料 選挙結果の関係

政務活動費と選挙結果はどう関係するか？

- 2011年5月-2015年3月までの

人件費

事務所賃料(2013.4-2015.3)

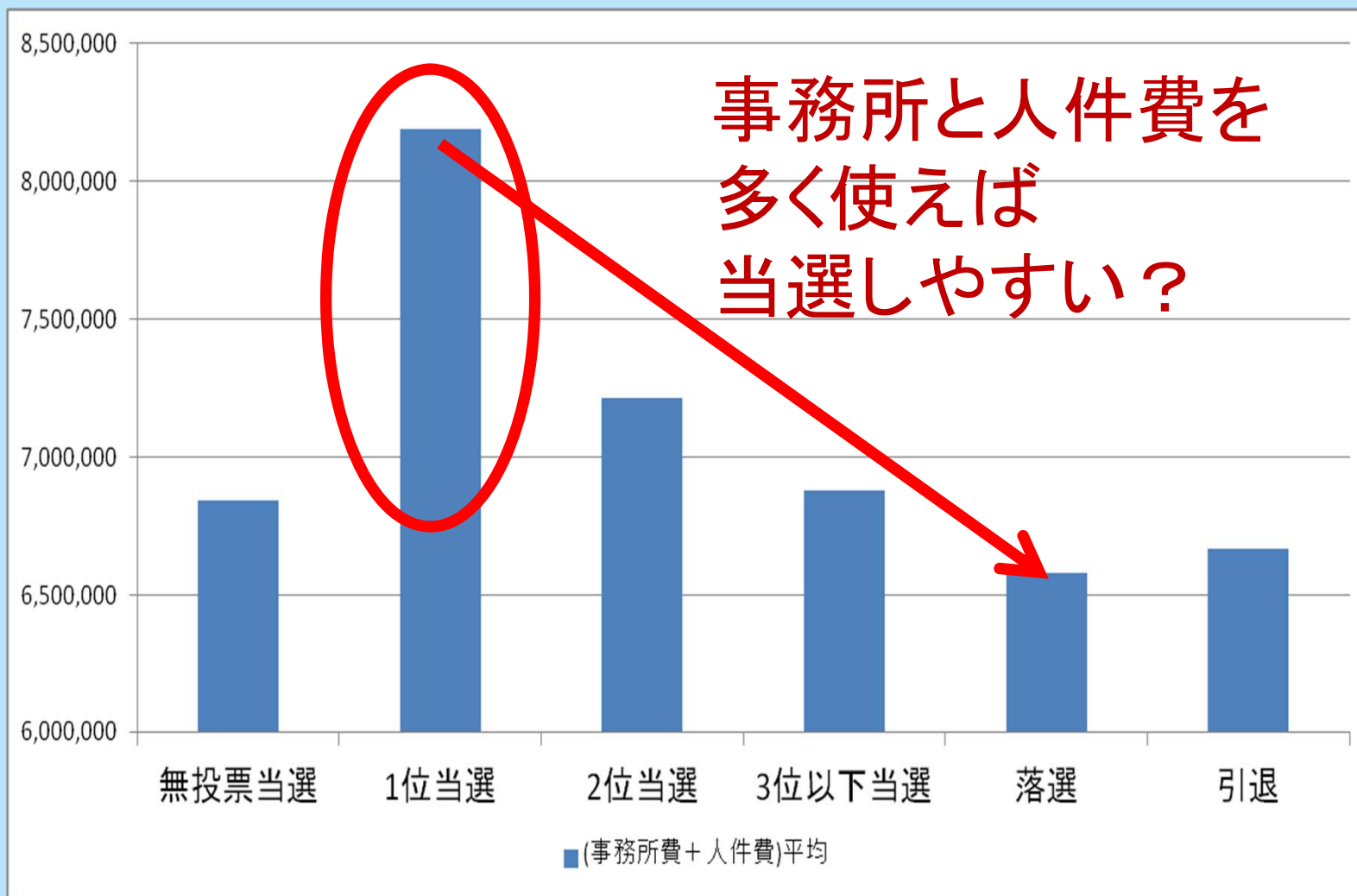
の合計を算出。

「無投票当選」「1位当選」「2位当選」

「3位以下当選」「落選」「引退」で平均した



愛知県議 (事務所費+人件費)平均





質問と政務活動費の関係

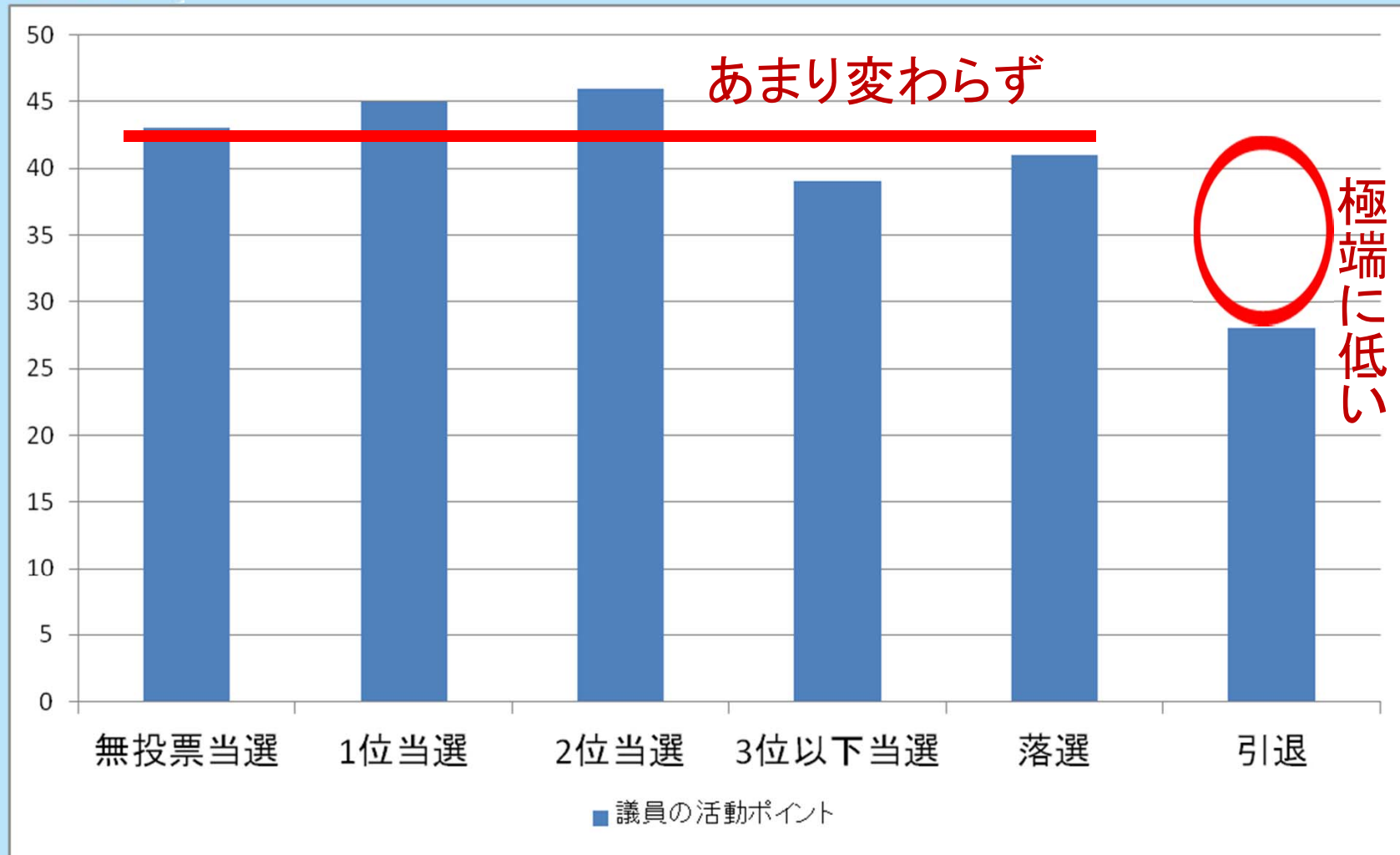
議員の質問など活動をポイント化

本会議一般質問	5ポイント
代表質問	3ポイント
質疑	1ポイント
委員会質問	1ポイント
請願紹介議員	1ポイント

「無投票当選」「1位当選」「2位当選」
「3位以下当選」「落選」「引退」で平均

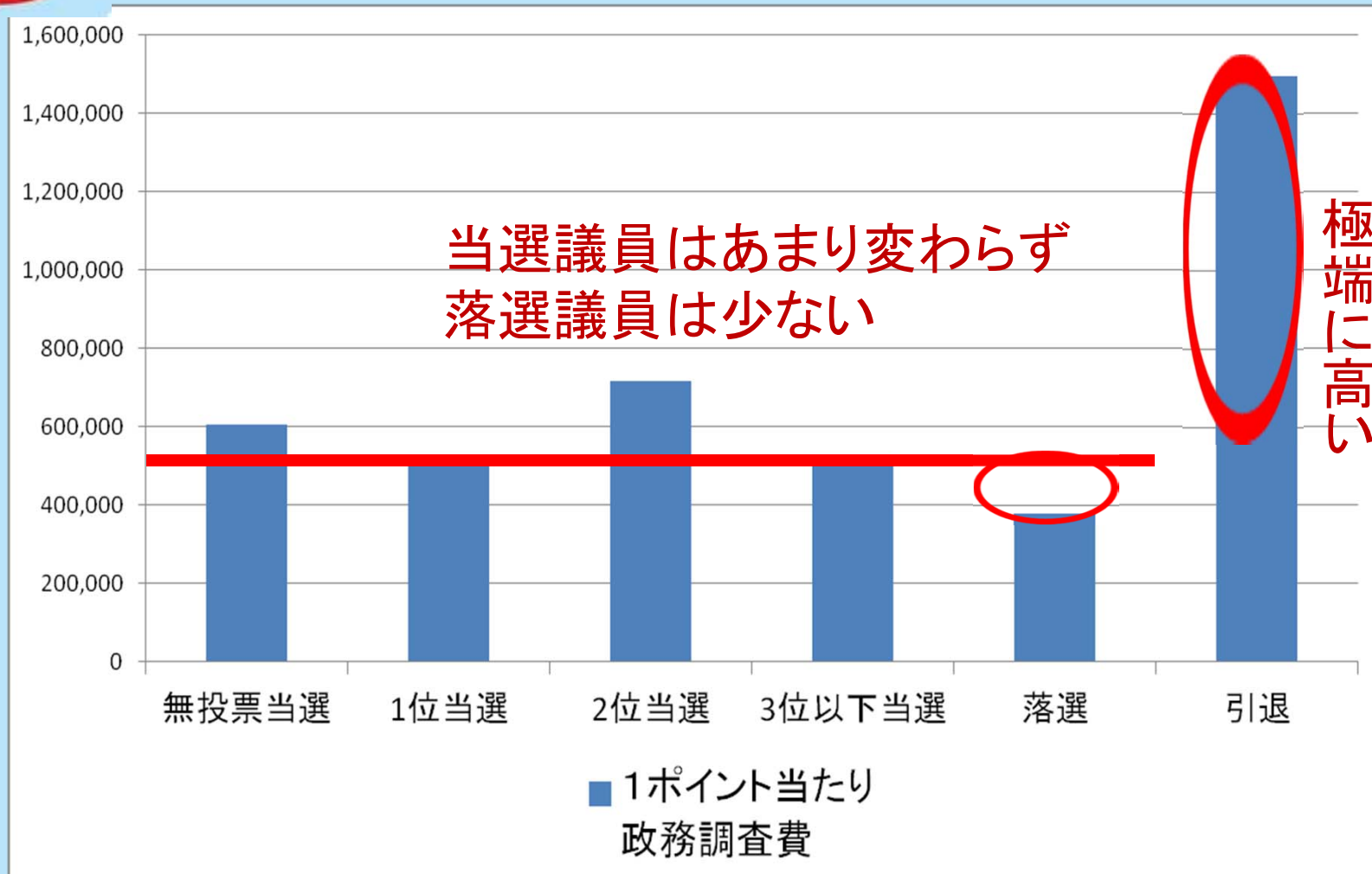


議員 質問ポイント





質問ポイントと 政務活動費の関係





1ポイント当たりの政務活動費 多い人

ポイント 数	ポイント内訳 (4年間)	1ポイント当たり 政務活動費	当落
2	委員会発言2回のみ	1101万円	引退
5	委員会発言5回のみ	453万円	引退
6	委員会発言6回のみ	273万円	無投票 当選
9	代表質問1回、質疑1 回、委員会発言3回	240万円	引退



1ポイント当たりの政務活動費 少ない人

ポイント数	ポイント内訳 (4年間)	1ポイント 当たり 政務活動費	当落
35	一般質問4回、質疑3回、 委員会発言6回	21万	落選
92	代表質問1回、一般質問8 回、質疑8回、委員会発言 22回、陳情3回	14万	2位当選
29	代表質問2回、一般質問3 回、質疑1回、委員会発言 5回	12万	落選
30	一般質問1回、質疑1回、 委員会発言22回	0	1位当選



調査結果

当選議員 議会活動の積極さは変わらず
政務活動費のコストも変わらず

☆事務所賃料と人件費の大きさと
当選結果は比例する

→選挙目的に使われている

☆引退間際であまり質問しない議員も
政務活動費を同じだけ使う傾向
本来の趣旨通り使われていない！！



福島町議会

Fukushima Town council



[トップ](#)>議会改革の取組み

[議会の構成](#)

[議会改革の取組み](#)

[会議資料・映像](#)

[一般質問等答弁事項進捗状況調査](#)

[会議・行事予定](#)

[議会だより](#)

[議会用語集](#)

[関係例規集](#)

[行政視察の受入れ](#)

[系統団体等リンク集](#)

[全国町村議会議長会](#)

[北海道町村議会議長会](#)

[地方制度調査会](#)

[福島町議員ホームページ](#)

議会改革の取組み

地方分権、財政難などにより、これほど地方議会が町民の代表として、町民の声を議会に反映させ、町民に還元することが求められているときはありません。議会が町民に即して信頼される活動をするにはどうすべきか、前例や先例主義でなく議会制度の原点に立ち返った検討を行いながら諸問題について取り組んできました。

議会の説明責任として、これまでの取り組み状況を一覧にしています。

1. [開かれた議会づくりの足取り（平成11年度～平成21年度）](#)
2. [開かれた議会づくりの実践（平成22年度～平成26年度）](#)
3. [議会白書](#)
 - ①平成22年度版（平成21年4月～平成22年3月）
 - ②平成23年度版（平成22年4月～平成23年3月）
 - ③平成24年度版（平成23年4月～平成24年3月）
 - ④平成25年度版（平成24年4月～平成25年3月）
 - ⑤平成26年度版（平成25年4月～平成26年3月）
 - ⑥平成27年度版（平成26年4月～平成27年3月）
 - ⑦平成28年度版（平成27年4月～平成28年3月）

北海道福島町議会の取り組み

- 議会白書
質問回数、議会公開度も記載
- 議会評価結果
- 議員の自己評価
- 政務活動費活用実績

※議会にできず、市民にしかできないことは？